

代々木産 大根

今年度より技術科の授業で大根栽培を9月からスタートしました！校長室だより第42号でお伝えした通り、農地がありませんので、公費にて準備したツールでの大根栽培です。（麻袋を使っての栽培を予定しておりましたが・・・次年度引っ越しでの土の運搬を想定して、ビニール袋で栽培しました。）昨日、2年生がこの大根を収穫して、本日の給食に使用しました。

究極の地産地消です！

ただ、本年度の大根栽培が「不作」で・・・最近、野菜の値段が「不作」で高騰しておりますが、まさに同じ状況で秋の異常な高温が影響していると考えられます。農業は難しいなあと感じました。

昨日収穫した分（少しだけですが）を給食に使用しました！



← 収穫の様子

本日の給食



同時進行で行っている「土づくりプロジェクト」校長室だより第64号でお伝えしておりましたが、定期的に本校 Web サイトでも報告しているとおり、こちらは順調に「堆肥化」が進んでいます。大根栽培で出た大根葉や給食の野菜クズ、シュレッタークズ等の有機物を微生物に分解してもらい、「堆肥」にして、今後の栽培活動（大根や花壇等）に使っていこうというものです。

微生物が有機物を分解するときに「熱」を発生します。なんと今朝50℃を超えました！湯気の出る土となっています。

興味のある方は2月5日（木）15時30分から「切り返し」という作業をします。玄関横のコンポスタースペースに汚れてもよい服装で集合してください！

生徒・保護者・地域だれでも参加できます。

